

小松基地へ

伊・豪軍との共同訓練中止を申し入れ

7月31日石川県平和委員会など4団体（日本共産党石川県委員会、同加南地区委員会、清潔で明るい小松をつくる会）は、航空自衛隊小松基地に対し、8月2日～10日にイタリア空軍と8月23日～9月15日にオーストラリア空軍と自衛隊機との共同訓練を中止するように申し入れを行いました。

県平和委員会からは山野健治代表理事と柴原和美事務局長が参加しました。

この訓練は、イタリア、オーストラリア空軍のF35A戦闘機各6機や空中給油機、早期警戒機と小松基地のF15戦闘機、空中給油機などが参加するもの

です。

柴原事務局長が申し入れ書を基地担当者に手渡して、中止を求める主旨説明を行いました。=申し入れ書は裏面に。参加者は「住民の命を守る観点」から問題点を指摘して見解を問いましたが、基地側は明確な答弁をせず上司にしっかりと伝えるとのみ答えました。

当日、NHKと石川テレビ、北陸中日新聞、北國新聞が取材に入り、基地前で柴原事務局長がインタビューに応じました。NHKはお昼のローカルニュースで放映しました。他のマスコミ各社も報道し、小松基地に敵基地攻撃能力を持つF35Aス



4団体を代表して、「共同訓練の中止を求める申し入れ書」を手渡した柴原和美・県平和委員会事務局長

テルス戦闘機が順次小松基地に配備されることなどを背景に関心の高さが示されました。

9月8日(金)6時、野田町交差点で抗議行動を行います

散歩中に遭遇したらスマホなどで撮った画像を送ってください

金沢駐屯地の陸上自衛隊第14普通科連隊が、9月7日(木)18時に内灘町の権現森海水浴場を出発し、金沢港～犀川河川敷～野田・三小牛演習場を経て、8日(金)7時に金沢駐屯地へ到着する「35km徒步行進訓練」を実施することが分かりました。

県平和委員会では、「このルートは多くの市民が利用している。夜間や早朝に小銃を携行する隊員に遭遇すると恐怖を与える」と、8月●日に田村秀樹連隊長宛てに「中止を求める請願書」を提出。

そして、9月8日午前6時から野田町交差点で抗議行動を行います。なかなか難しい時間帯ですが、一人でも多くの参加を呼びかけます。また、行軍に遭遇したら、スマホなどで画像を提供してください。

アドレス=ishikawa-peace

@wind.ocn.ne.jp

(ウラにつづく)

8月23日 水～9月15日 金

1時間～半日でも構いません。一人ではなく、関心のある友人・知人を誘って下さい。

【監視行動】8月24日(木)～9月8日(金)。 小松空港デッキで実施します。暑さ対策と双眼鏡があれば持参ください。=ただし土日は訓練がありません。

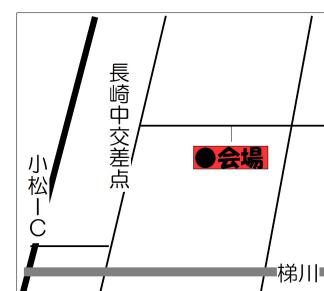
【騒音測定】9月11日(月)～14日(木)。 小松市民センター(0761-24-6101。小松市大島町丙42-3)奥のテニスコート脇=地図を参照下さい。平和委員会が購入した最新の測定器の操作法も学びます。

参加者は体験したこと周りに広めてください。

「戦争する国」に突き進む岸田政権とアメリカの中国包囲網戦略が見えてきます。



今年6月に実施した騒音測定



小松基地で「日・豪共同訓練」

監視行動と騒音測定に参加ください